



# 工場内の害虫管理をAIでスマートサポート



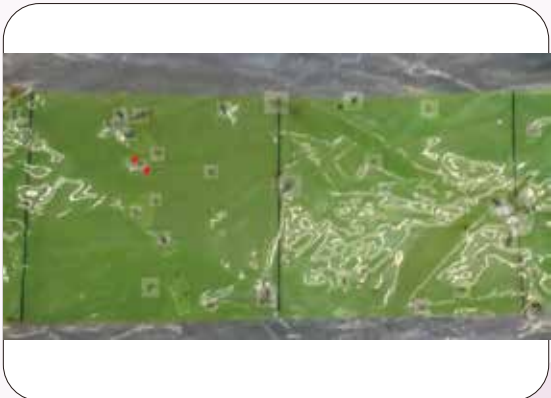
製造現場などに設置されたライトトラップで捕獲した虫の数をカウントし、虫の種類を瞬時に解析するクラウドAIツールです。害虫の自主管理をAIシステムでスマートにサポートします。

## 1 虫の種類を同定

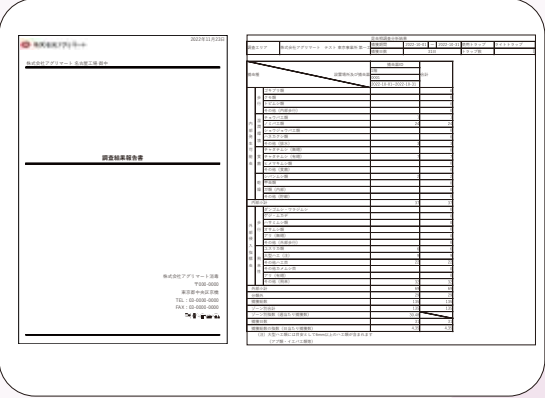
AIの同定対応虫種 全25種 (2022年4月現在)

- ユスリカ
- トゲハネバエ
- シバンムシ
- チョウバエ
- ヨコバイ
- コクゾウムシ
- クロバネキノコバエ
- ハヤトビバエ
- コクヌストモドキ
- ノミバエ
- ニセケバエ
- クロバエ
- アブラムシ
- ガ類
- ガガンボ類
- ハネカクシ
- 小型ハチ類
- アリ科
- タマバエ
- 大型ハエ
- カツオブシムシ
- ショウジョウバエ
- アザミウマ
- チャタテムシ有翅虫
- カ

## 2 虫の数をカウント



## 3 レポートの自動作成



## 4 診断結果をクラウド管理



# レイミーのAI害虫同定計数システムの特徴



- 1 専用機材は不要。デジカメとPCやタブレットで利用可能。
- 2 既存の捕虫器、捕虫紙が利用可能。
- 3 利用料は月額定額制。1アカウントから契約可能。
- 4 AIが虫の種類と数を解析。虫の専門的な知識は不要。
- 5 害虫捕獲状況を把握することでタイムリーな対策検討が可能。

## AI解析の主な手順

### 捕虫紙の写真を撮影

ライトトラップから回収した捕虫紙の写真をスマホやデジカメで撮影します。



### 写真をアップロード

撮影した写真をシステムにアップロード。  
タブレットであればPhotoアプリから直接写真を撮影して登録することが可能です。



### AI解析

アップロード写真をAIが画像解析し、虫の種類と同定、虫の数をカウントします。  
画像解析する範囲は、任意で設定できます。

# AI

### 診断結果確認・修正

AIの解析結果を確認し、必要に応じて修正することが可能です。虫の種類の変更、追加やAIが検出できなかったものを虫として追加することが可能です。



### レポートアウトプット

診断結果はExcel形式のレポートとしてアウトプット可能です。レポートは、クラウド上に自動保存される為、過去の診断結果を参照することも可能です。



### 【技術仕様】

#### ■推奨 Web ブラウザ

- ・ PC 版 Google Chrome
- ・ PC 版 Microsoft Edge
- ・ iPad 版 Safari

※いずれも最新版をお使いください

#### ■ネットワーク要件

- 要インターネット接続
- ダウンロード / アップロードともに 10Mbps 以上の回線を推奨

#### ■サーバ（クラウドサーバ）について

- ・ システムは複数地域に跨るクラウド基盤上に構築され、耐障害性を考慮した設計となっております。
- ・ お客様のデータは同基盤内のセキュリティを確保したエリアに保存されます。

### 【開発】



株式会社アグリマート



日本農薬株式会社

**NTT Data**

株式会社NTTデータ CCS

### 【販売代理店】